

令和3年9月2日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会
(公印省略)

「感染症発生動向調査情報（第34週）」の送付について

平素は、本会事業の推進に対しまして、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記につきまして、大阪府感染症情報センターより、週報データが届きましたのでご提供申し上げます。ご活用のほどお願い申し上げます。

コメントのピックアップ内容は府医ニュースにも掲載しており、大阪府感染症情報センターホームページには、詳細な感染症発生動向状況等が掲載されています。あわせてご活用くださいますようお願い申し上げます。

《 大阪府感染症情報センター ホームページ 》

<http://www.iph.pref.osaka.jp/>

【問合せ先】

大阪府医師会・地域医療1課(小山)
TEL 06-6763-7012

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2021年 第34週（8月23日～8月29日）

今週のコメント

～新しい生活様式の実践～ 手洗い、マスク着用、身体的距離の確保、密閉・密集・密接の回避が重要

定点把握感染症

「RSウイルス感染症 再び増加」

第34週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は1,040例であり、前週比17.5%増であった。

定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、RSウイルス感染症、突発性発しん、流行性角結膜炎、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の順で、上位5疾患の定点あたり報告数はそれぞれ2.42、1.57、0.32、0.31、0.30である。

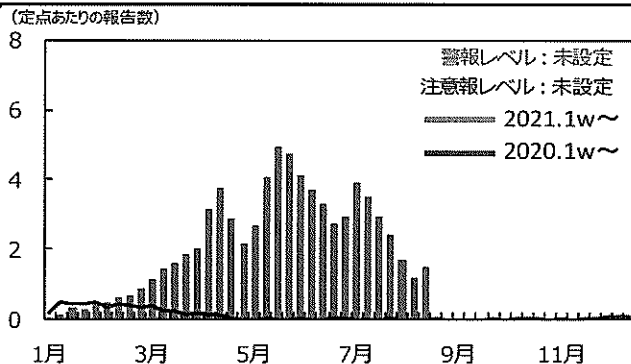
感染性胃腸炎は前週比11%増の480例で、北河内・中河内3.15、南河内3.06、大阪市南部2.89、三島2.65であった。

RSウイルス感染症は前週比27%増の311例で、大阪市北部3.64、北河内2.65、南河内2.50である。

流行性角結膜炎は前週の3例から54倍増の16例で、泉州0.83、中河内0.60、南河内0.50であった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は前週比28%増の60例で、中河内0.60、大阪市北部0.50、南河内0.44である。

RSウイルス感染症



感染性胃腸炎

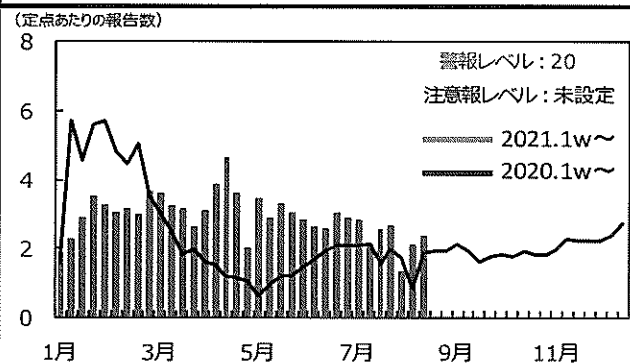


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2021年 第34週8月23日～8月29日）

第34週の順位	第33週の順位	感染症	2021年 第34週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2020年 第34週の 定点あたり 報告数	2021年第34週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	2.42	11%増	1.87	1歳_22%
2	2	RSウイルス感染症	1.57	27%増	0.01	1歳_30%
3	3	突発性発しん	0.32	23%増	0.47	1歳_45%
4	10	流行性角結膜炎	0.31	433%増	0.17	20歳以上_75%
5	5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.30	28%増	0.39	4歳_18%

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。2021年第10週まででインフルエンザのコメントを終了しました。

第34週のコメント

～新型コロナウイルス感染症～

基本的な予防の徹底を（マスク着用、身体的距離の確保、手洗いの徹底、密閉・密集・密接の回避）

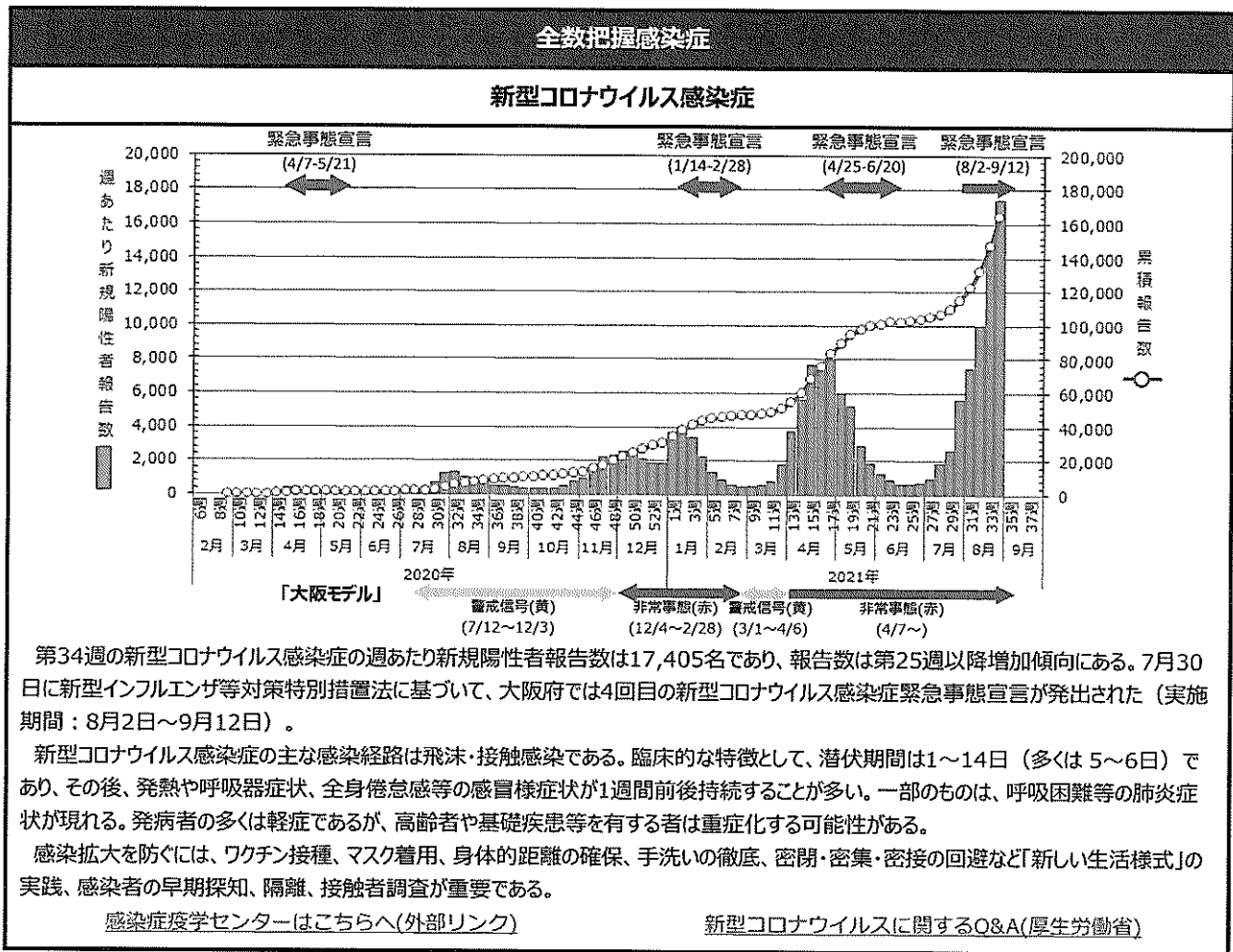


表2. 大阪府全数報告数（2021年 第34週8月23日～8月29日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
 (報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】発生動向調査>全数報告 をご覧ください。)

	疾患名 ()内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	府内市町村別							府内累積報告数	
			豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州		大阪市
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	7	1	1	1					4	104
4類感染症	マラリア(熱帯熱)	1								1	4
	レジオネラ症(肺炎型)	3		1		1				1	79
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1			1						110
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1								1	23
	後天性免疫不全症候群	1								1	63
	ジアルジア症	1			1						1
	侵襲性肺炎球菌感染症	2		1						1	65
	梅毒	10	1					1	1	7	470
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	17,405	2020年1月以降累計							164,773	
結核 (2021年6月分)	結核 新登録患者数：59名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 19名) (府内累積報告数 468名、内 肺・喀痰塗抹陽性 157名)										

(2021年8月31日 集計分)

新型コロナウイルス感染症の報告数は、大阪府の報道発表の報告数を示しています。

詳細はリンク先の『11月1日まで』と『11月2日以降』をご覧ください。

前週比較・ブロック別・疾患別患者発生数

2021年8月31日

(ブロック別) 第34週 2021年8月23日～2021年8月29日

ブロック名	01		02		03		04		05		06		07		08		09		10		11		大阪府計	大阪市計	堺市計	東大阪市計	高槻市計	豊中市計	枚方市計	合計	上位5疾患順位
	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市北部	大阪市西部	大阪市東部	大阪市南部	大阪府計	大阪市計	堺市計	東大阪市計	高槻市計	豊中市計	枚方市計	合計												
定点数	小児科	23	17	26	20	16	19	20	14	10	15	18	85	57	19	12	8	9	8	198											
	眼科	5	4	6	5	4	5	6	5	2	6	4	20	17	5	3	2	2	3	52											
	基幹	2	2	2	2	1	2	1	4				7	4	2	1	2	0	0	16											
	インフルエンザ	35	25	40	31	24	29	33	20	15	22	25	131	82	29	18	13	13	13	299											
小児科定点把握疾患	RSウイルス感染症	▽ 20	△ 19	△ 69	23	△ 40	21	▽ 15	51	8	△ 18	△ 27	△ 103	△ 104	21	22	△ 6	▽ 7	△ 29	△ 311	2										
	咽頭結膜熱	▲ 6	△ 2	▽ 6	3	▼ 2	▽ 1	▽ 5	▽ 2	△ 3	△ 4	▽ 1	▽ 14	▽ 10	▽ 1	0	△ 1	▲ 6	0	▽ 35	5										
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	△ 1	1	△ 9	12	7	△ 6	▲ 5	▲ 7	▼ 2	△ 3	7	▲ 20	△ 19	△ 6	11	0	0	▼ 2	△ 60	4										
	感染性胃腸炎	▲ 36	▲ 45	△ 82	63	▽ 49	40	▽ 36	34	△ 17	▲ 26	52	169	129	40	30	▲ 19	▲ 16	27	480	1										
	水痘	△ 2	▽ 1	4	0	1	▽ 0	▽ 0	△ 2	0	△ 2	0	▽ 6	△ 4	▽ 0	0	▽ 0	△ 1	△ 1	12											
	手足口病	▲ 3	▲ 4	▽ 2	△ 6	▽ 1	△ 2	△ 1	△ 11	△ 2	△ 2	▽ 0	▽ 5	△ 15	△ 2	△ 4	△ 1	0	▽ 1	▲ 34											
	伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	▽ 0	0	0	0	▽ 0	0	0	0	0	0	▽ 0											
	突発性発しん	▲ 7	▽ 3	11	▲ 9	4	△ 5	▲ 7	△ 5	▽ 2	▽ 2	△ 9	△ 23	△ 18	△ 5	▲ 6	▽ 0	▽ 3	▼ 2	△ 64	3										
	ヘルパンギーナ	▽ 0	2	▽ 3	▽ 2	0	1	△ 4	▲ 7	△ 2	△ 3	▽ 0	8	△ 12	1	2	0	0	▽ 0	▲ 24											
	流行性耳下腺炎	▽ 0	0	▽ 0	0	△ 1	▽ 0	▽ 1	0	1	1	▽ 0	▽ 2	▽ 2	▽ 0	0	0	0	▽ 0	▽ 4											
把握科定点疾患	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
	流行性角結膜炎	△ 1	△ 1	▲ 2	△ 3	▲ 2	△ 2	▲ 5	0	0	0	0	▲ 7	0	△ 2	△ 3	△ 1	△ 1	▲ 2	▲ 16											
合計		▲ 76	▲ 78	△ 188	121	107	78	79	119	△ 37	△ 61	△ 96	357	△ 313	78	78	△ 28	34	△ 64	1040											
基幹定点把握疾患	細菌性髄膜炎	0	△ 1	0	0	0	0	0	0	1		0	△ 1	0	0	△ 1	0	0	△ 2												
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0												
	マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0												
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0												
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0												
イ定	インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											

△▽・・・前週比20%以上増減 ▲▼・・・二週連続前週比20%以上増減

全国感染症集計 2021年33週(08月16日～08月22日)

1～4類 (全数把握)	報告数
エボラ出血熱	0
グリア・コンゴ出血熱	0
痘そう	0
南米出血熱	0
ペスト	0
マールブルグ病	0
ラッサ熱	0
新型インフルエンザ (A/H1N1)	0
急性灰白髄炎	0
結核	197
ジフテリア	0
重症急性呼吸器症候群 (病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)	0
中東呼吸器症候群 (病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)	0
鳥インフルエンザ (H5N1)	0
鳥インフルエンザ (H7N9)	0
コレラ	0
細菌性赤痢	0
腸管出血性大腸菌感染症	109
腸チフス	0
パラチフス	0
E型肝炎	1
ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む。)	0
A型肝炎	1
エキノコックス症	0
黄熱	0
オウム病	0
オムスク出血熱	0
回帰熱	0
キャサナル森林病	0
Q熱	0
狂犬病	0
コクシジオイデス症	0
サル痘	0
ジカウイルス感染症	0
重症熱性血小板減少症候群 (病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	2
腎症候性出血熱	0
西部ウマ脳炎	0
ダニ媒介脳炎	0
炭疽	0
チクングニア熱	0
つつが虫病	0
デング熱	0
東部ウマ脳炎	0
鳥インフルエンザ (H5N1及びH7N9を除く。)	0
ニパウイルス感染症	0
日本紅斑熱	4
日本脳炎	0
ハンタウイルス肺症候群	0
Bウイルス病	0
鼻疽	0
ブルセラ症	0
ヘネズエラウマ脳炎	0
ヘンドラウイルス感染症	0
発しんチフス	0
ポツリヌス症	0
マラリア	0
野兔病	0
ライム病	1
リッサウイルス感染症	0
リフトバレー熱	0
類鼻疽	0
レジオネラ症	38
レプトスピラ症	0
ロッキー山紅斑熱	0

5類感染症の一部 (全数把握)	報告数
アメーバ赤痢	5
ウイルス性肝炎 (E型肝炎及びA型肝炎を除く。)	5
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	11
急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	1
急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ヘネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。)	4
クリプトスポリジウム症	0
クローイツフェルト・ヤコブ病	1
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4
後天性免疫不全症候群	6
ジアルジア症	0
侵襲性インフルエンザ菌感染症	1
侵襲性髄膜炎菌感染症	0
侵襲性肺炎球菌感染症	15
水痘 (患者が入院を要すると認められるものに限る。)	3
先天性風しん症候群	0
梅毒	100
播種性クリプトコックス症	2
破傷風	3
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0
百日咳	7
風しん	0
麻しん	0
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0

定点把握	報告数	定点当り
インフルエンザ	3	0.00
R Sウイルス感染症	6234	2.00
咽頭結膜熱	480	0.15
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1042	0.33
感染性胃腸炎	6040	1.93
水痘	261	0.08
手足口病	898	0.29
伝染性紅斑	35	0.01
突発性発しん	986	0.32
ヘルパンギーナ	782	0.25
流行性耳下腺炎	197	0.06
急性出血性結膜炎	6	0.01
流行性角結膜炎	167	0.24
細菌性髄膜炎	4	0.01
無菌性髄膜炎	9	0.02
マイコプラズマ肺炎	17	0.04
クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	-	-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	-	-

定点数	報告数
インフルエンザ	4882
小児科	3124
眼科	694
基幹病院	477

7月(月報)	報告数	定点当り
性器クラミジア感染症	2706	2.76
性器ヘルペスウイルス感染症	759	0.77
尖圭コンジローマ	466	0.48
淋菌感染症	1000	1.02
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1185	2.48
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	78	0.16
薬剤耐性緑膿菌感染症	13	0.03
定点数		
STD	981	
基幹病院	477	

注意 記載データは速報性を重視していますので、今後の調査結果で若干変更が生じることがあります。